

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年8月20日(2015.8.20)

【公開番号】特開2015-56185(P2015-56185A)

【公開日】平成27年3月23日(2015.3.23)

【年通号数】公開・登録公報2015-019

【出願番号】特願2014-199762(P2014-199762)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

G 06 Q 50/18 (2012.01)

【F I】

G 06 F 17/30 210D

G 06 Q 50/18

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月6日(2015.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

調査対象となるカテゴリの入力をユーザから受け付ける調査カテゴリ入力受付部と  
前記調査対象に関連する情報を記憶する調査基礎データベースと、

前記カテゴリに応じて前記調査基礎データベースにアクセスし、当該調査基礎データベースから必要な情報の種類を抽出する調査種類判定部と、

表示画面を介して前記抽出された情報の種類を前記ユーザに提示し、当該情報の種類に  
対応した入力を当該ユーザから受け付ける入力受付部と、

前記カテゴリに基づいて調査を行う調査部と、

前記調査の結果を報告するための報告書を、前記カテゴリに合わせて作成する報告作成部  
と

を備えた文書分析システム。

【請求項2】

前記カテゴリに応じて前記調査基礎データベースを更新するデータベース管理部  
をさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の文書分析システム。

【請求項3】

前記抽出された情報の種類に対応するキーワードおよび/または文章を、前記調査基礎  
データベースから抽出する情報抽出部

をさらに備えたことを特徴とする請求項1に記載の文書分析システム。

【請求項4】

前記キーワードおよび/または文章を、文書の中から検索する検索部  
をさらに備えたことを特徴とする請求項3に記載の文書分析システム。

【請求項5】

調査対象となるカテゴリの入力をユーザから受け付ける調査カテゴリ入力受付ステップ  
と、

前記調査対象に関連する情報を記憶する調査基礎データベースに前記カテゴリに応じて  
アクセスし、当該調査基礎データベースから必要な情報の種類を抽出する調査種類判定ス  
テップと、

表示画面を介して前記抽出した情報の種類を前記ユーザに提示し、当該情報の種類に対応した入力を当該ユーザから受け付ける入力受付ステップと、

前記カテゴリに基づいて調査を行う調査ステップと、

前記調査の結果を報告するための報告書を、前記カテゴリに合わせて作成する報告作成ステップとを含む、コンピュータが実行する文書分析方法。

【請求項 6】

コンピュータに、

調査対象となるカテゴリの入力をユーザから受け付ける調査カテゴリ入力受付機能と、

前記調査対象に関連する情報を記憶する調査基礎データベースに前記カテゴリに応じてアクセスし、当該調査基礎データベースから必要な情報の種類を抽出する調査種類判定機能と、

表示画面を介して前記抽出した情報の種類を前記ユーザに提示し、当該情報の種類に対応した入力を当該ユーザから受け付ける入力受付機能と、

前記カテゴリに基づいて調査を行う調査機能と、

前記調査の結果を報告するための報告書を、前記カテゴリに合わせて作成する報告作成機能とを実現させる文書分析プログラム。